

OK!! BOUSAI!!

令和5年7月20日発行
担当：生活文化部

1学期は火災避難訓練を実施しました。今回のおたよりでは、その様子についてお知らせします。
また、各ご家庭で準備していただいている非常用バッグについてお知らせします。見直しやご家庭での備蓄の参考にご活用ください。

○火災避難訓練について

本校では、春と秋に1回ずつ避難訓練を実施しています。今年度も4月に実施した火災避難訓練では、エレベーターが使えず、2階からは車いすでの避難が難しいという想定で行いました。また、職員研修として消火器を使った初期消火訓練を実施しました。

実際の訓練では、2階職員室内の給湯室から出火したことを発見者が報告し、火災報知器を作動、校内放送で全校に周知し、以下のように避難しました。

- ・1階の自立活動室、小1・2・3組、学習室で学習している児童生徒→自立活動室から避難先へ
- ・小4組、高2組の児童生徒→玄関から避難先へ
- ・高1・3組、図書室で学習している生徒→校内の階段を降りて玄関から避難先へ
- ・中1・2・3組で学習している生徒→外階段を降りて避難先へ

それぞれの職員が自分の役割を確認したうえで、「全職員で全児童生徒を守る」を合言葉に、緊急事態に遭遇したときこそ、動作をゆっくりと、慎重な行動をとるように意識しながら取り組みました。火災発見から、避難先のわくわく広場前の駐車場に全員が避難するまでに6分55秒の時間を要しました。

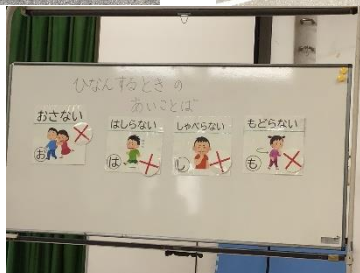
中央消防署署員の講評では、本校の避難方法を考えると、この避難時間は妥当ということでした。そして、本校の構造は鉄筋であるため、火や煙の性質上、1階に火が回るとは遅く、2階の生徒職員の避難が最優先であるとのことでした。まずは身の安全の確保、皆を安全に避難するにはどうしたら良いかを考えることが大切であると話されました。

訓練中の児童生徒は、教師の指示を聞くために、静かに行動することができていました。

その後、係より避難する際の合言葉「おはしも」を言葉やジェスチャーで確認しました。小学部、中学部、高等部、それぞれの児童生徒が自分の行動を振り返ったり、教師の言葉を聞いて考えたりしながら「**お**さない」「**は**しらない」「**し**ゃべらない」「**も**どらない」を発表し、全員で確認することができました。

最後に校長より、学校名「ながさき」になぞらえて、「**な**かない」「**か**らだに力をいれない」「**さ**わがない」「**き**ょうりよくする」の合言葉の話がありました。様々な約束事を心に留め、いざというときの行動について考える大切な時間を過ごすことができました。

7月には職員研修として、不審者侵入対応訓練、9月には地震を想定した避難訓練を予定しています。児童生徒一人一人を安全に避難させるため、訓練前に確認会を実施し、避難方法や職員の動きなどを詳しく確認したうえで安全な避難をしたいと思います。



○非常用備蓄について

本校では、「1日分（ワンデイパック）」と「2日分（ツーデイパック）」の準備をご家庭にお願いしています。教室で保管し、長期休業前にはご家庭に返却しますので、中身の確認をお願いします。

また、年に2回程度非常食試食の日を設けており、食べた分の補充を保護者にお願いしています。ご家庭の方でも、夏季休業中などに、賞味期限の近いものから試食していただいて、味の好みや食形態の確認などお願いします。次のページに中身について詳しく載せていますので、見直しの参考にしてください。また、別紙資料としてチェック表を載せています。非常用備蓄には各個人の必要なものを入れていただきますが、参考にさせていただけると幸いです。

※2学期は11月22日（水）に非常食試食の日を予定しています。

☆準備される際の注意点について

- ・普通食のご飯：パックの物はレンジ加熱や湯せんが必要となり、学校での対応が難しいため、水を注ぐだけで食べることのできるもの（アルファ米）が望ましいです。

○おすすめ

水も
セットで!



△そのままでは
食べるのに適しません。
(害はありませんが、
人が消化できない状態の
でんぷんになっています。)



ポイント!

- ・缶詰のおかず（唐揚げや焼き肉）は常温だと油分が固まったり、硬さがあったりするようです。
- ・カロリーメイトや乾パンは水分に浸さないと、食べにくさがあるようです。
- ・パウチ入りの形態食は、離乳食よりも介護食の方がカロリーが高いものが多いです。
- ・プラスチックスプーンは割れたり、劣化したりするので、普段使われているシリコンスプーンが良いようです。



一食分の量って
どのくらい用意
するのかな？

→ 普段の食事と同量程度、もしくは
同じくらいのカロリー分の
食事の準備をお願いします。

食事に加えて高カロリーのゼリーなども
おすすめです！



パワミナゼリー（200kcal）
※ネット価格 180円

非常時って
どんなとき？



災害が起きたときだ
けではありません！



災害時以外の非常時とは？（実際に本校であった事例）

- ・水筒や弁当を忘れた。
- ・急きょ、給食の提供が難しくなった。
- ・食具を忘れた。
- ・着替えが不足した。
- ・おむつのストックが無くなった。
- ・常用薬や医療的ケアに必要な備品を忘れた。

【1日分（ワンデイパック）】



- ・リュックに入れてください。
- ・一食分ずつ密閉袋に入れてください。

・1日分（2食分）の食料

※6か月以上の賞味期限があるもの

※そのまま、または、水を加えて食べられるもの

- ・ペットボトルの水（500ml）1～2本
- ・食具（紙皿、紙コップ、スプーンなど）
- ・衛生用品（ビニール袋、使い捨て手袋、ウェットティッシュ、マスクなど）

【必要に応じて準備するもの】

- ・医療的ケアに必要な道具
- ・常備薬

※緊急時にも与薬が必要な薬（てんかん薬）

担任や看護士に
ご相談ください！

【2日分（ツーデイパック）】

・2日分（6食分）の食料

※6か月以上の賞味期限があるもの

※そのまま、または、水を加えて食べられるもの

- ・ペットボトルの水（500ml）3～6本（必要に応じて）
- ・衛生用品（おむつ、おしり拭き、タオル、その他個人に必要なもの）
- ・食品用ラップ（洗い物を減らすため、準備した食具に巻いて使用するため）

*普段使用しているものを1～2
セット準備しておき、使用後に補充
していくことをおすすめします。



例：箱ティッシュ、ウェットティッシュ、おむつ、おしり
拭き、ビニール袋、使い捨て手袋、マスク、タオル、ブランケット、着替えなど

○学校が備蓄しているもの

飲料水、紙皿などの簡易食器、ガスコンロやカセットガス、懐中電灯、拡声器、発電機、テント、防寒用アルミシート、防寒用毛布、非常用トイレグッズ（ペットシートなど）